



猪苗代湖畔強歩



令和5年5月13日(土)、荒天が心配される中でしたが2023年度「猪苗代湖畔強歩大会」が実施されました。20kmほどの道のりを中学1年～高校3年生の全員で歩き続け、全員で完歩することができました。長い道のりをクラスメイトや先輩後輩と歩く中で、大変なことでも仲間と乗り越えていく楽しさを感じられたようです。生徒たちの感想文をご覧ください。

強歩の道中で先輩と話す前まで行事は辛さが主にあるものだと思っていました。ですが、辛いことだからこそ達成感があり、そして日常で感じる楽しさとは違う、みんなと目標に向かって頑張る楽しさを感じました。ゴールできたとき、とてもうれしかったです。 中学1年 佐藤碧音(福島市立三河台小学校出身)



実際に猪苗代湖畔をあるいてみると、車の中からでは感じられないような心地よい風が吹いていて、猪苗代湖の水のおいを感じたような気がした。周りの植物の緑がエメラルドのように輝いていてきれいな色だった。たくさんの発見がある貴重な経験をした。 中学1年 眞下悠仁(桜の聖母学院小学校出身)



昼食のとき、クラスメイトが「1年1組のみんなで食べよう!」と声をかけてくれたおかげで、屋外で、みんなで楽しく食事をすることができました。うれしかったです。きれいな景色と全員と一緒にゴールできたことで、満足感と達成感で胸がいっぱいになりました。 中学1年 宮嶋健(郡山市立朝日が丘小学校出身)

